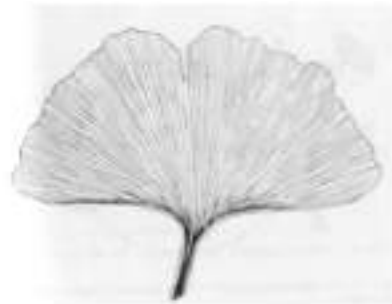


イチヨウの二次木部における 軸方向要素の解剖学的特徴



2019.3.14(木) 11:30--

秋田県立大学 木材高度加工研究所

○佐々木賢二 工藤佳世 高田克彦

本研究の目的

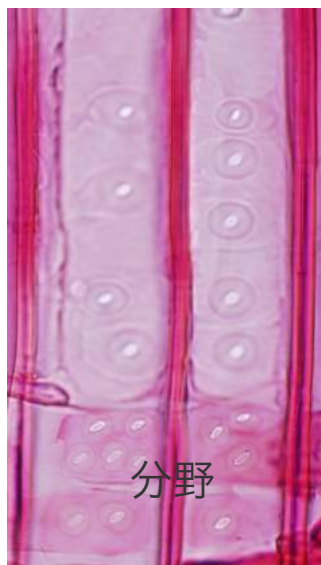
目的

イチヨウ(*Ginkgo biloba*)の二次木部における軸方向要素の種類を精査し、その解剖学的特徴を明らかにする。



細胞壁におけるITPの特徴に着目

ITPとは



分野

(柁目面切片)

inter-tracheid pitting

分野壁孔

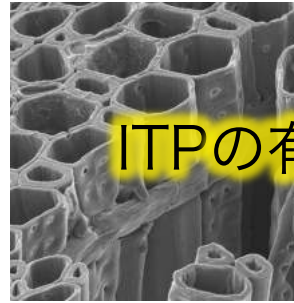
「有縁壁孔」ではなく「ITP」の語を使用した。

観察の流れ

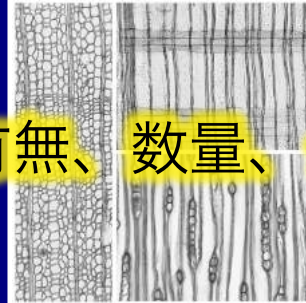
1

ITPの特徴に基づいて
軸方向要素を分類

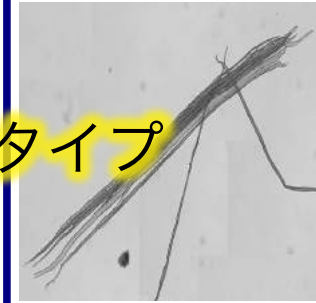
部分的解織



三断面の切片



解織

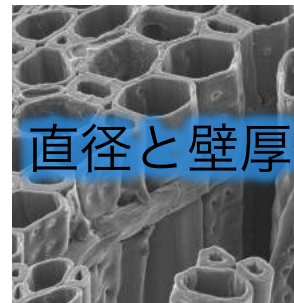


ITPの有無、数量、タイプ

2

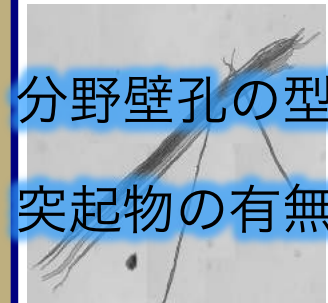
分類した各軸方向要素の
解剖学的特徴を観察

部分的解織



直径と壁厚

解織



分野壁孔の型
突起物の有無

3

観察結果の普遍性の検証

材鑑試料



国内外の6個体

まとめ

目的: イチョウの二次木部における軸方向要素の種類を精査し,
その解剖学的特徴を明らかにする。

Penhallow 1907 Srivastava 1963 Kedrov 1986, 2012		本研究
wide tracheid	⇒	Normal-tracheid
	⇒	<i>Ginkgo</i> -tracheid
narrow tracheid	⇒	<i>Ginkgo</i> -fiber-tracheid
	⇒	<i>Ginkgo</i> -fiber

イチョウの二次木部には、典型的な仮道管のほかに、
イチョウ独自の解剖学的特徴を持つ軸方向要素が存在する。